



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社 中京銀行

上場取引所 東 名

コード番号 8530 URL <https://www.chukyo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 永井 涼

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総合企画部長

(氏名) 早川 誠

TEL 052-249-1613

定時株主総会開催予定日 2020年6月19日

配当支払開始予定日 2020年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	30,924	1.5	3,489	△17.4	2,316	△33.5
2019年3月期	30,454	2.4	4,221	△7.8	3,481	13.0

(注) 包括利益 2020年3月期 △12,990百万円 (—%) 2019年3月期 5,015百万円 (140.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	106.74	106.06	2.1	0.1	11.2
2019年3月期	160.50	159.62	3.1	0.2	13.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 51百万円 2019年3月期 35百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,976,330	99,472	5.0	4,574.50
2019年3月期	1,956,809	113,316	5.7	5,211.44

(参考) 自己資本 2020年3月期 99,177百万円 2019年3月期 113,073百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△21,070	8,876	△1,713	72,691
2019年3月期	△34,533	56,226	△1,834	86,644

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	867	24.9	0.7
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	868	37.4	0.8
2021年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		86.8	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	800	△62.9	500	△61.4	23.04
通期	1,600	△54.2	1,000	△56.9	46.08

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	21,745,958 株	2019年3月期	21,745,958 株
2020年3月期	65,464 株	2019年3月期	48,779 株
2020年3月期	21,700,058 株	2019年3月期	21,691,206 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	30,667	2.9	3,938	△4.2	3,127	△10.0
2019年3月期	29,793	3.3	4,109	△0.2	3,474	25.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	144.14	143.22
2019年3月期	160.19	159.32

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,972,239	96,820	4.8	4,452.16
2019年3月期	1,953,617	109,128	5.5	5,018.42

(参考) 自己資本 2020年3月期 96,525百万円 2019年3月期 108,885百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300	△39.2	1,000	△36.8	46.08
通期	2,200	△44.2	2,600	△16.9	119.81

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

〔目 次〕

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(連結損益計算書)	5
(連結包括利益計算書)	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	19
5. その他	21
役員の異動	21

※ 2020年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、年度を通じて企業収益は高い水準で底堅く推移し、個人消費の持ち直しが継続するなど緩やかな景気回復が続きましたが、年度末にかけて新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に下押しされました。

当地区におきましても、年度を通じて企業の設備投資スタンスが維持されるとともに、雇用や所得環境が改善し、個人消費も緩やかに増加するなど景気は緩やかに拡大しましたが、年度末にかけて下押し圧力の強い状態となりました。

金融情勢につきましては、日本銀行による長短金利操作付き量的・質的金融緩和の継続により、長期金利はマイナス0.3%～プラス0.1%の範囲で推移しました。また、翌日物金利は、マイナス0.08%～0.00%の範囲で推移しました。

このような経済金融情勢の下、当行は2018年4月からスタートさせた第17次中期経営計画に基づいて、様々な施策を展開し、都市型地銀として更なる成長を目指し企業価値の向上に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の当行グループの連結経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利回りの低下により貸出金利息は減少したものの株式等売却益の増加などにより、前期比4億70百万円増加し309億24百万円となりました。経常費用は、営業経費が減少したものの貸倒引当金繰入額の増加などにより、前期比12億2百万円増加し274億35百万円となりました。以上の結果、経常利益は前期比7億32百万円減少し34億89百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比11億65百万円減少し23億16百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産の部では、貸出金は、中小企業のお客さまを主な対象に事業性を評価した融資の推進などに取り組んだ結果、前期末比522億円増加の1兆3,637億円となりました。また有価証券は、国内債券の償還などにより前期末比214億円減少し4,940億円となりました。一方、負債の部では、預金は、法人のお客さまの残高が増加し、前期末比35億円増加の1兆7,697億円となりました。純資産の部では、利益剰余金が前期末比14億円増加した一方、その他有価証券評価差額金が前期末比142億円減少したことなどから前期末比138億円減少し994億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加などにより210億70百万円の支出となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還による収入などにより88億76百万円の収入となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金による支出などにより17億13百万円の支出となりました。その結果、現金及び現金同等物の当期末残高は前期末比139億53百万円減少し、726億91百万円となりました。

(4) 今後の見通し

我が国経済および当行の主要な営業地域である愛知県では、新型コロナウイルス感染症の多方面の影響により大幅に下押しされており、先行きについても厳しい状況が続くと見込まれます。

また、当行はお客さまと役職員の安全確保を最優先としつつ業務を継続する体制を整え、事業を営むお客さまへの資金繰りのご支援や、個人のお客さまへのご融資の返済条件の変更のご相談等に、素早く且つ最大限お応えし、地域経済の安定と早期の回復に貢献することが地域金融機関としての使命だと考えておりますので、2021年3月期の連結業績予想につきましては、特にお客さまの資金需要動向や将来発生する貸倒損失等の見積りについて本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

通期の連結ベースの経常利益は16億円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円を見込んでおります。また、銀行単体の経常利益は22億円、当期純利益は26億円を見込んでおります。なお、今後発生する想定外の貸倒損失等に対しては、投資有価証券等の資産売却による利益補てん等も想定し経常収益見通しの公表は差し控えていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および国内の同業他行との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	87,355	73,839
有価証券	515,428	494,005
貸出金	1,311,543	1,363,747
外国為替	6,760	10,589
その他資産	16,282	16,762
有形固定資産	19,249	18,804
建物	3,681	3,511
土地	14,026	14,021
リース資産	1,038	739
建設仮勘定	10	67
その他の有形固定資産	492	463
無形固定資産	2,329	1,918
ソフトウェア	1,461	1,475
リース資産	554	385
その他の無形固定資産	313	57
退職給付に係る資産	797	552
繰延税金資産	384	688
支払承諾見返	4,005	3,460
貸倒引当金	△7,327	△8,038
資産の部合計	1,956,809	1,976,330
負債の部		
預金	1,766,285	1,769,790
譲渡性預金	5,150	5,310
債券貸借取引受入担保金	—	30,411
借入金	35,116	37,000
外国為替	6	99
社債	5,000	5,000
その他負債	17,507	21,394
賞与引当金	645	623
退職給付に係る負債	232	203
睡眠預金払戻損失引当金	478	389
偶発損失引当金	494	509
繰延税金負債	6,019	118
再評価に係る繰延税金負債	2,552	2,547
支払承諾	4,005	3,460
負債の部合計	1,843,493	1,876,857

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,994	23,994
利益剰余金	32,366	33,817
自己株式	△139	△169
株主資本合計	88,066	89,487
その他有価証券評価差額金	20,211	6,011
繰延ヘッジ損益	△323	△725
土地再評価差額金	5,367	5,357
退職給付に係る調整累計額	△248	△953
その他の包括利益累計額合計	25,007	9,690
新株予約権	242	295
純資産の部合計	113,316	99,472
負債及び純資産の部合計	1,956,809	1,976,330

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	30,454	30,924
資金運用収益	20,432	19,648
貸出金利息	12,968	12,455
有価証券利息配当金	7,254	7,040
預け金利息	43	42
その他の受入利息	166	110
役務取引等収益	5,239	5,007
その他業務収益	2,550	2,892
その他経常収益	2,232	3,376
償却債権取立益	1	1
その他の経常収益	2,231	3,374
経常費用	26,233	27,435
資金調達費用	1,488	1,344
預金利息	305	236
譲渡性預金利息	8	8
債券貸借取引支払利息	154	0
社債利息	56	56
その他の支払利息	963	1,042
役務取引等費用	2,080	2,034
その他業務費用	2,998	3,232
営業経費	18,267	17,870
その他経常費用	1,397	2,953
貸倒引当金繰入額	310	1,548
その他の経常費用	1,087	1,405
経常利益	4,221	3,489
特別利益	77	4
固定資産処分益	77	4
特別損失	100	65
固定資産処分損	55	19
減損損失	45	45
税金等調整前当期純利益	4,197	3,429
法人税、住民税及び事業税	271	853
法人税等調整額	444	259
法人税等合計	716	1,112
当期純利益	3,481	2,316
親会社株主に帰属する当期純利益	3,481	2,316

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,481	2,316
その他の包括利益	1,533	△15,306
その他有価証券評価差額金	1,485	△14,181
繰延ヘッジ損益	△5	△401
退職給付に係る調整額	56	△705
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△18
包括利益	5,015	△12,990
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,015	△12,990

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	29,751	△205	85,385
当期変動額					
剰余金の配当			△867		△867
親会社株主に帰属する当期純利益			3,481		3,481
自己株式の取得				△7	△7
自己株式の処分			△23	73	50
土地再評価差額金の取崩			24		24
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,614	65	2,680
当期末残高	31,844	23,994	32,366	△139	88,066

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,728	△318	5,391	△304	23,497	220	109,103
当期変動額							
剰余金の配当							△867
親会社株主に帰属する当期純利益							3,481
自己株式の取得							△7
自己株式の処分							50
土地再評価差額金の取崩							24
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,482	△5	△24	56	1,509	21	1,531
当期変動額合計	1,482	△5	△24	56	1,509	21	4,212
当期末残高	20,211	△323	5,367	△248	25,007	242	113,316

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	32,366	△139	88,066
当期変動額					
剰余金の配当			△868		△868
親会社株主に帰属する当期純利益			2,316		2,316
自己株式の取得				△61	△61
自己株式の処分			△7	31	23
土地再評価差額金の取崩			9		9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,450	△30	1,420
当期末残高	31,844	23,994	33,817	△169	89,487

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,211	△323	5,367	△248	25,007	242	113,316
当期変動額							
剰余金の配当							△868
親会社株主に帰属する当期純利益							2,316
自己株式の取得							△61
自己株式の処分							23
土地再評価差額金の取崩							9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,199	△401	△9	△705	△15,316	52	△15,263
当期変動額合計	△14,199	△401	△9	△705	△15,316	52	△13,843
当期末残高	6,011	△725	5,357	△953	9,690	295	99,472

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,197	3,429
減価償却費	1,755	1,620
減損損失	45	45
持分法による投資損益(△は益)	△35	△51
貸倒引当金の増減(△)	△1,128	711
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△21
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△840	△889
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	238	88
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	123	△89
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△60	15
資金運用収益	△20,432	△19,648
資金調達費用	1,488	1,344
有価証券関係損益(△)	△1,072	△2,189
為替差損益(△は益)	△2,635	1,073
固定資産処分損益(△は益)	△21	14
貸出金の純増(△)減	△8,228	△52,204
預金の純増減(△)	1,432	3,504
譲渡性預金の純増減(△)	—	160
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	4,597	1,884
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△211	△437
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△18,303	30,411
外国為替(資産)の純増(△)減	1,227	△3,829
外国為替(負債)の純増減(△)	△22	92
その他の資産の増減額(△は増加)	△4,097	318
その他の負債の増減額(△は減少)	△3,487	2,376
資金運用による収入	13,209	12,819
資金調達による支出	△1,469	△1,270
小計	△33,747	△20,719
法人税等の支払額	△974	△1,021
法人税等の還付額	188	670
営業活動によるキャッシュ・フロー	△34,533	△21,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△101,727	△125,639
有価証券の売却による収入	68,576	73,099
有価証券の償還による収入	83,313	55,981
投資活動としての資金運用による収入	7,021	6,646
有形固定資産の取得による支出	△371	△318
有形固定資産の売却による収入	130	51
無形固定資産の取得による支出	△716	△943
投資活動によるキャッシュ・フロー	56,226	8,876
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動としての資金調達による支出	△56	△56
配当金の支払額	△867	△868
自己株式の取得による支出	△7	△61
自己株式の売却による収入	50	23
リース債務の返済による支出	△953	△751
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,834	△1,713
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45	△46
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,813	△13,953
現金及び現金同等物の期首残高	66,831	86,644
現金及び現金同等物の期末残高	86,644	72,691

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位: 百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	12,968	10,760	6,725	30,454

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位: 百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	12,455	12,543	5,926	30,924

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

- c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
 当グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
 該当事項はありません。
- e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	5,211円44銭	4,574円50銭
1株当たり当期純利益	160円50銭	106円74銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	159円62銭	106円06銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	113,316	99,472
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	242	295
(うち新株予約権)	百万円	242	295
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	113,073	99,177
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	21,697	21,680

1株当たりの純資産額の算定に用いられた普通株式数については、自己名義所有株式分を控除し算定しております。

(注) 2. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,481	2,316
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	3,481	2,316
普通株式の期中平均株式数	千株	21,691	21,700
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	118	139
(うち新株予約権)	千株	118	139
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要		—	—

1株当たりの当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、自己名義所有株式分を控除し算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	87,352	73,836
現金	16,336	19,502
預け金	71,015	54,334
有価証券	514,909	493,296
国債	160,026	132,266
地方債	58,782	91,730
社債	99,033	106,478
株式	42,466	32,897
その他の証券	154,599	129,923
貸出金	1,312,658	1,363,390
割引手形	11,524	8,938
手形貸付	49,703	44,388
証書貸付	1,012,454	1,078,582
当座貸越	238,975	231,480
外国為替	6,760	10,589
外国他店預け	2,884	9,011
買入外国為替	1	3
取立外国為替	3,873	1,574
その他資産	11,917	12,411
未決済為替貸	350	194
前払費用	0	—
未収収益	1,232	1,175
金融派生商品	722	691
金融商品等差入担保金	7,479	7,841
その他の資産	2,133	2,509
有形固定資産	19,373	18,913
建物	3,572	3,380
土地	14,294	14,289
リース資産	1,011	720
建設仮勘定	10	67
その他の有形固定資産	484	456
無形固定資産	2,296	1,895
ソフトウェア	1,456	1,471
リース資産	529	369
その他の無形固定資産	311	55
前払年金費用	972	1,732
繰延税金資産	—	39
支払承諾見返	3,992	3,450
貸倒引当金	△6,615	△7,317
資産の部合計	1,953,617	1,972,239

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	1,774,106	1,775,409
当座預金	104,466	100,344
普通預金	896,808	923,445
貯蓄預金	11,708	11,601
通知預金	5,612	5,170
定期預金	733,460	711,382
定期積金	13,881	13,783
その他の預金	8,168	9,681
譲渡性預金	5,150	5,310
債券貸借取引受入担保金	—	30,411
借入金	35,116	37,000
借入金	35,116	37,000
外国為替	6	99
外国他店借	4	4
未払外国為替	2	95
社債	5,000	5,000
その他負債	10,806	14,685
未決済為替借	953	530
未払法人税等	267	433
未払費用	662	665
前受収益	733	859
給付補填備金	0	0
金融派生商品	1,270	1,844
金融商品等受入担保金	702	—
リース債務	1,755	1,237
資産除去債務	115	124
その他の負債	4,344	8,989
賞与引当金	623	606
退職給付引当金	29	—
睡眠預金払戻損失引当金	478	389
偶発損失引当金	494	509
繰延税金負債	6,133	—
再評価に係る繰延税金負債	2,552	2,547
支払承諾	3,992	3,450
負債の部合計	1,844,488	1,875,419

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
資本準備金	23,184	23,184
利益剰余金	28,759	31,021
利益準備金	3,162	3,335
その他利益剰余金	25,597	27,686
固定資産圧縮積立金	117	112
別途積立金	11,000	11,000
繰越利益剰余金	14,480	16,574
自己株式	△139	△169
株主資本合計	83,649	85,881
その他有価証券評価差額金	20,191	6,011
繰延ヘッジ損益	△323	△725
土地再評価差額金	5,367	5,357
評価・換算差額等合計	25,236	10,643
新株予約権	242	295
純資産の部合計	109,128	96,820
負債及び純資産の部合計	1,953,617	1,972,239

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	29,793	30,667
資金運用収益	20,583	20,195
貸出金利息	12,913	12,396
有価証券利息配当金	7,460	7,645
預け金利息	43	42
金利スワップ受入利息	—	0
その他の受入利息	166	109
役務取引等収益	4,635	4,448
受入為替手数料	1,478	1,515
その他の役務収益	3,156	2,933
その他業務収益	2,392	2,694
外国為替売買益	—	62
国債等債券売却益	2,392	2,632
その他経常収益	2,181	3,328
償却債権取立益	—	1
株式等売却益	1,113	2,870
その他の経常収益	1,068	457
経常費用	25,683	26,729
資金調達費用	1,486	1,342
預金利息	305	236
譲渡性預金利息	8	8
債券貸借取引支払利息	154	0
社債利息	56	56
金利スワップ支払利息	897	992
その他の支払利息	62	47
役務取引等費用	2,315	2,251
支払為替手数料	313	306
その他の役務費用	2,002	1,944
その他業務費用	2,998	3,232
外国為替売買損	352	—
国債等債券売却損	2,289	2,781
金融派生商品費用	357	451
営業経費	17,569	17,038
その他経常費用	1,313	2,865
貸倒引当金繰入額	242	1,462
株式等売却損	144	531
株式等償却	1	1
その他の経常費用	925	869
経常利益	4,109	3,938

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	77	4
固定資産処分益	77	4
特別損失	100	59
固定資産処分損	55	13
減損損失	45	45
税引前当期純利益	4,086	3,883
法人税、住民税及び事業税	208	774
法人税等調整額	403	△19
法人税等合計	611	755
当期純利益	3,474	3,127

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備 金	利益剰余金			自己株式		
		資本準備 金	資本剰余 金合計		その他利益剰余金					
					固定資産 圧縮積立 金	別途積立 金	繰越利益 剰余金		利益剰余 金合計	
当期首残高	31,844	23,184	23,184	2,988	122	11,000	12,040	26,151	△205	80,975
当期変動額										
剰余金の配当				173			△1,040	△867		△867
当期純利益							3,474	3,474		3,474
固定資産圧縮積立金の取崩					△5		5	—		—
自己株式の取得									△7	△7
自己株式の処分							△23	△23	73	50
土地再評価差額金の取崩							24	24		24
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	173	△5	—	2,440	2,608	65	2,673
当期末残高	31,844	23,184	23,184	3,162	117	11,000	14,480	28,759	△139	83,649

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	18,705	△318	5,391	23,779	220	104,975
当期変動額						
剰余金の配当						△867
当期純利益						3,474
固定資産圧縮積立金の取崩						—
自己株式の取得						△7
自己株式の処分						50
土地再評価差額金の取崩						24
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	1,486	△5	△24	1,457	21	1,479
当期変動額合計	1,486	△5	△24	1,457	21	4,153
当期末残高	20,191	△323	5,367	25,236	242	109,128

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金							
		資本準備 金	資本剰余 金合計	利益準備 金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計			
					固定資産 圧縮積立 金	別途積立 金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	31,844	23,184	23,184	3,162	117	11,000	14,480	28,759	△139	83,649	
当期変動額											
剰余金の配当				173			△1,041	△868		△868	
当期純利益							3,127	3,127		3,127	
固定資産圧縮積立金の取崩					△5		5	—		—	
自己株式の取得									△61	△61	
自己株式の処分							△7	△7	31	23	
土地再評価差額金の取崩							9	9		9	
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)											
当期変動額合計	—	—	—	173	△5	—	2,093	2,262	△30	2,232	
当期末残高	31,844	23,184	23,184	3,335	112	11,000	16,574	31,021	△169	85,881	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	20,191	△323	5,367	25,236	242	109,128
当期変動額						
剰余金の配当						△868
当期純利益						3,127
固定資産圧縮積立金の取崩						—
自己株式の取得						△61
自己株式の処分						23
土地再評価差額金の取崩						9
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△14,180	△401	△9	△14,592	52	△14,539
当期変動額合計	△14,180	△401	△9	△14,592	52	△12,307
当期末残高	6,011	△725	5,357	10,643	295	96,820

5. その他

役員の変動

役員の変動につきましては、本日発表の「代表取締役および役員等の変動に関するお知らせ」をご覧ください。

2020年3月期 決算説明資料

株式会社 中 京 銀 行

目 次

I. 2020年3月期決算のポイント			
1. 損益の状況	【単体】	1
2. 主要勘定残高の状況	【単体】	2
3. 資産の健全性	【単体】	3
4. 自己資本比率の状況	【単体】	3
5. 業績予想	【単体・連結】	3
II. 2020年3月期決算の概況			
1. 損益状況	【単体・連結】	4
2. 業務純益	【単体】	6
3. 利鞘	【単体】	6
4. 有価証券関係損益	【単体】	6
5. ROE	【単体】	7
6. 自己資本比率（国内基準）	【単体・連結】	7
III. 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況	【単体・連結】	8
2. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	9
3. 不良債権の開示基準別残高	【単体】	10
4. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	【単体】	11
②消費者ローン残高	【単体】	11
③中小企業等貸出残高・比率	【単体】	11
5. 預金、貸出金の残高	【単体】	11
IV. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	【単体・連結】	12
2. 評価損益	【単体】	12

※ 本表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

I. 2020年3月期決算のポイント

1. 損益の状況【単体】

- ・経常収益<1行目>
株式等売却益の増加を主因として、前期比8億74百万円増加の306億67百万円となりました。
- ・業務粗利益<2行目>
有価証券利息配当金が増加した一方で、貸出金利息が減少したことによる資金利益の減少を主因として、前期比2億99百万円減少の205億12百万円となりました。
- ・経常利益<20行目>
人件費を主体として経費が前期比5億32百万円減少したことや、株式等関係損益が増加した一方で、与信関係費用の増加により、経常利益は前期比1億71百万円減少の39億38百万円となりました。
- ・当期純利益<26行目>
上記の要因に加え、法人税等の増加により、前期比3億47百万円減少の31億27百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月期	2020年3月期	比較	通期予想 (2021年3月期)
経常収益	1	29,793	30,667	874	
業務粗利益	2	20,811	20,512	△299	
資金利益	3	19,097	18,853	△244	
役務取引等利益	4	2,319	2,196	△123	
その他業務利益	5	△605	△537	68	
経費(除く臨時処理分)	6	17,559	17,027	△532	
人件費	7	9,316	8,968	△348	
物件費	8	7,071	6,848	△223	
税金	9	1,171	1,209	38	
実質業務純益	10	3,251	3,485	234	
コア業務純益	11	3,147	3,633	486	2,800
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12	1,889	2,171	282	
一般貸倒引当金繰入(①)	13	△214	382	596	
業務純益	14	3,465	3,103	△362	1,400
うち国債等債券損益(5勘定戻)	15	103	△148	△251	
臨時損益	16	643	834	191	
うち株式等関係損益	17	967	2,337	1,370	
うち不良債権処理額(②)	18	664	1,395	731	
うち貸倒引当金戻入益(③)	19	-	-	-	
経常利益	20	4,109	3,938	△171	2,200
特別損益	21	△23	△54	△31	
税引前当期純利益	22	4,086	3,883	△203	
法人税、住民税及び事業税	23	208	774	566	
法人税等調整額	24	403	△19	△422	
法人税等合計	25	611	755	144	
当期純利益	26	3,474	3,127	△347	2,600
与信関係費用(①+②-③)	27	450	1,777	1,327	

2. 主要勘定残高の状況【単体】

(1) 預金残高

・預金は、法人預金が前期末比17億円増加した結果、期末残高は1兆7,754億円となりました。

【単体】 (単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
預 金	1,774,106	1,775,409	1,303
うち個人預金	1,164,108	1,163,635	△473
うち法人預金	609,997	611,773	1,776

※法人預金には、公金、金融機関預金を含んでおります。

(2) 貸出金残高

・貸出金は、事業性を評価した融資の推進等により中小企業等貸出が増加したことなどから、前期末比507億円増加し、期末残高は1兆3,633億円となりました。

【単体】 (単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
貸 出 金	1,312,658	1,363,390	50,732
うち中小企業等貸出	1,098,565	1,123,023	24,458
うち消費者ローン	419,611	424,297	4,686
うち住宅ローン	407,054	411,777	4,723

(3) 預かり資産残高（法人含む）

・預かり資産残高は、市場・相場環境の変化により、投資信託、公共債は減少しましたが、保険の販売額および外貨預金の増加により、前期末比7億円増加し、2,374億円となりました。

【単体】 (単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
投 資 信 託	64,896	53,896	△11,000
公 共 債	1,881	1,789	△92
保 險	166,225	177,358	11,133
外 貨 預 金	3,772	4,440	668
合 計	236,774	237,483	709

3. 資産の健全性【単体】

- ・金融再生法開示債権は、前期末比8億円増加の251億円となりました。
- ・この結果、開示債権の総与信に対する比率は前期末と変わらずの1.81%となりました。

【単体】

(単位：%、百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
金融再生法開示債権 (A)	24,258	25,140	882
正 常 債 権	1,315,663	1,360,364	44,701
総 与 信 合 計 (B)	1,339,922	1,385,504	45,582
総与信に対する比率 (A) / (B)	1.81	1.81	0.00

4. 自己資本比率の状況【単体】

- ・自己資本比率は、貸出金に係るリスクアセット額の増加を主な要因として、前期末比0.18ポイント低下の8.09%となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.27%	8.09%	△0.18%
(2) 単体における自己資本の額	88,642	89,706	1,064
(3) リスク・アセットの額	1,071,524	1,108,714	37,190
(4) 単体所要自己資本額 (3) × 4%	42,860	44,348	1,488

5. 業績予想【単体・連結】

- ・有価証券利息配当金の減少を主因にコア業務純益(通期)は減少の見込。また、新型コロナウイルス感染症の影響による市場の変動と与信コストへの影響を考慮して、業務純益、経常利益および当期純利益は、前期比減益の予想としております。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2020年度通期	
	予 想	前中間期比	予 想	前 期 比
コ ア 業 務 純 益	1,400	176	2,800	△833
業 務 純 益	100	△1,558	1,400	△1,703
経 常 利 益	1,300	△836	2,200	△1,738
当期(中間)純利益	1,000	△582	2,600	△527

【連結】

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2020年度通期	
	予 想	前中間期比	予 想	前 期 比
経 常 利 益	800	△1,351	1,600	△1,889
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	500	△792	1,000	△1,316

II. 2020年3月期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
経常収益	1	29,793	30,667	874
業務粗利益	2	20,811	20,512	△299
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	20,707	20,660	△47
資金利益	4	19,097	18,853	△244
役務取引等利益	5	2,319	2,196	△123
その他業務利益	6	△605	△537	68
(うち国債等債券損益)	7	103	△148	△251
経費(除く臨時処理分)	8	17,559	17,027	△532
人件費	9	9,316	8,968	△348
物件費	10	7,071	6,848	△223
税金	11	1,171	1,209	38
業務純益(一般貸倒繰入前)	12	3,251	3,485	234
コア業務純益	13	3,147	3,633	486
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	14	1,889	2,171	282
①一般貸倒引当金繰入	15	△214	382	596
業務純益	16	3,465	3,103	△362
うち国債等債券損益(5勘定戻)	17	103	△148	△251
臨時損益	18	643	834	191
②不良債権処理額	19	664	1,395	731
貸出金償却	20	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	21	456	1,080	624
延滞債権等売却損	22	68	68	0
偶発損失引当金繰入額	23	139	247	108
その他不良債権処理額	24	-	-	-
③貸倒引当金戻入益	25	-	-	-
④偶発損失引当金戻入益	26	-	-	-
(与信関係費用①+②-③-④)	27	450	1,777	1,327
株式等関係損益	28	967	2,337	1,370
株式等売却益	29	1,113	2,870	1,757
株式等売却損	30	144	531	387
株式等償却	31	1	1	0
その他臨時損益	32	341	△106	△447
経常利益	33	4,109	3,938	△171
特別損益	34	△23	△54	△31
うち固定資産処分損益	35	21	△8	△29
固定資産処分益	36	77	4	△73
固定資産処分損	37	55	13	△42
うち減損損失	38	45	45	0
税引前当期純利益	39	4,086	3,883	△203
法人税、住民税及び事業税	40	208	774	566
法人税等調整額	41	403	△19	△422
法人税等合計	42	611	755	144
当期純利益	43	3,474	3,127	△347

【連結】

(単位：百万円)

		2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
経常収益	1	30,454	30,924	470
連結粗利益	2	21,654	20,936	△718
資金利益	3	18,943	18,304	△639
役務取引等利益	4	3,159	2,972	△187
その他業務利益	5	△448	△340	108
営業経費	6	18,267	17,870	△397
貸倒償却引当費用	7	535	1,866	1,331
貸出金償却	8	3	-	△3
個別貸倒引当金繰入額	9	537	1,161	624
一般貸倒引当金繰入額	10	△227	386	613
偶発損失引当金繰入額	11	139	247	108
その他不良債権処理額	12	81	70	△11
貸倒引当金戻入益	13	-	-	-
偶発損失引当金戻入益	14	-	-	-
株式等関係損益	15	967	2,337	1,370
持分法による投資損益	16	35	51	16
その他	17	366	△99	△465
経常利益	18	4,221	3,489	△732
特別損益	19	△23	△60	△37
税金等調整前当期純利益	20	4,197	3,429	△768
法人税、住民税及び事業税	21	271	853	582
法人税等調整額	22	444	259	△185
法人税等合計	23	716	1,112	396
当期純利益	24	3,481	2,316	△1,165
非支配株主に帰属する当期純利益	25	-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	26	3,481	2,316	△1,165

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)

+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

連結子会社数	2社	2社	0社
持分法適用会社数	1	1	0

2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,251	3,485	234
職員一人当たり(千円)	2,769	3,100	331
(2) 業務純益〔一般貸倒引当金繰入前 債券5勘定戻除く〕	3,147	3,633	486
職員一人当たり(千円)	2,681	3,232	551
(3) 業務純益	3,465	3,103	△362
職員一人当たり(千円)	2,952	2,760	△192

※ 職員数は、臨時雇員、嘱託および出向職員を除いた期中平均人員としております。

3. 利鞘

【単体】

(単位：%)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
資金運用利回(A)	1.12	1.09	△0.03
貸出金利回(B)	1.01	0.97	△0.04
有価証券利回	1.47	1.53	0.06
資金調達原価(C)	1.05	1.02	△0.03
預金等原価(D)	1.02	0.98	△0.04
預金等利回	0.01	0.01	0.00
経費率	1.00	0.96	△0.04
総資金利鞘(A-C)	0.07	0.07	0.00
預貸金利鞘(B-D)	△0.01	△0.01	0.00

4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
国債等債券損益(5勘定戻)	103	△148	△251
売却益	2,392	2,632	240
償還益	-	-	-
売却損	2,289	2,781	492
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等損益(3勘定戻)	967	2,337	1,370
売却益	1,113	2,870	1,757
売却損	144	531	387
償却	1	1	0

5. ROE

【単体】

(単位：%)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
業務純益ベース	3.24	3.02	△0.22
当期純利益ベース	3.25	3.04	△0.21

$$\text{※ROE} = \frac{\text{業務純益又は当期純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} + \text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権}) \div 2}$$

6. 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.27%	8.09%	△0.18%
(2) 単体における自己資本の額	88,642	89,706	1,064
(3) リスク・アセットの額	1,071,524	1,108,714	37,190
(4) 単体所要自己資本額 (3) × 4%	42,860	44,348	1,488

【連結】

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.61%	8.34%	△0.27%
(2) 連結における自己資本の額	93,018	93,265	247
(3) リスク・アセットの額	1,079,124	1,118,214	39,090
(4) 連結所要自己資本額 (3) × 4%	43,164	44,728	1,564

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
貸倒引当金(A)	6,615	7,317	702
一般貸倒引当金	1,095	1,477	382
個別貸倒引当金	5,520	5,840	320

リスク管理債権	破綻先債権額	682	1,180	498
	延滞債権額	18,685	18,552	△133
	3ヵ月以上延滞債権額	27	24	△3
	貸出条件緩和債権額	4,763	5,269	506
	合計(B)	24,158	25,027	869
	引当率(A) / (B)	27.38	29.23	1.85

貸出金残高(末残)	1,312,658	1,363,390	50,732
-----------	-----------	-----------	--------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.08	0.03
	延滞債権額	1.42	1.36	△0.06
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.36	0.38	0.02
	合計	1.84	1.83	△0.01

【連結】

(単位：%、百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
貸倒引当金	7,327	8,038	711
一般貸倒引当金	1,172	1,558	386
個別貸倒引当金	6,155	6,480	325

リスク管理債権	破綻先債権額	685	1,182	497
	延滞債権額	18,806	18,659	△147
	3ヵ月以上延滞債権額	27	24	△3
	貸出条件緩和債権額	4,831	5,351	520
	合計	24,350	25,218	868

貸出金残高(末残)	1,311,543	1,363,747	52,204
-----------	-----------	-----------	--------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.08	0.03
	延滞債権額	1.43	1.36	△0.07
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.36	0.39	0.03
	合計	1.85	1.84	△0.01

2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	2019年3月末		2020年3月末		2019年3月末比	
	()		()		()	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	(100.00)	8,885	(100.00)	7,803	(0.00)	△1,082
危険債権	(85.74)	10,581	(83.49)	12,042	(△2.25)	1,461
要管理債権	(48.30)	4,790	(41.20)	5,294	(△7.10)	504
合計 (A)	(83.57)	24,258	(79.71)	25,140	(△3.86)	882
正常債権		1,315,663		1,360,364		44,701
総与信合計 (B)		1,339,922		1,385,504		45,582

※ () 内は各区分の保全率を表示しております。

総与信に対する比率 (A) / (B)	1.81	1.81	0.00
---------------------	------	------	------

保 全 額	20,272	20,038	△234
貸倒引当金	5,612	5,917	305
担保保証等	14,660	14,121	△539

※ 貸倒引当金には正常債権に対する一般貸倒引当金を含んでおりません。

3. 不良債権の開示基準別残高【単体】

(単位：百万円)

自己査定結果 (対象債権：総与信)		金融再生法開示債権 (対象債権：総与信、要管理債権は貸出金のみ)					リスク管理債権 (対象債権：貸出金)		
債務者区分	与信残高	債権区分	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全率	開示区分	残高	
破綻先	1,180 < 242 >	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	7,803 < 4,120 >	3,702	4,101	100.00%	破綻先債権	1,180 < 242 >	
実質破綻先	6,623 < 3,877 >	危険債権	12,042	8,336	1,716	83.49%	延滞債権	18,552 < 15,807 >	
破綻懸念先	12,042	要管理債権	5,294	2,082	99	41.20%	3ヵ月以上 延滞債権	24	
要 注 意 先	要管理先	7,013	小 計	25,140 < 21,457 >	14,121	5,917	79.71%	貸出条件 緩和債権	5,269
	要管理先 以外の 要注意先	80,041						合 計	25,027 < 21,345 >
正常先	1,278,603	正常債権	1,360,364	金融再生法開示債権(小計) の総与信に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後 1.81% < 1.55% >		リスク管理債権 の総貸出金に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後 1.83% < 1.56% >			
合 計	1,385,504 < 1,381,821 >	合 計	1,385,504 < 1,381,821 >	総与信：貸出金および貸出金に準ずる債権(銀行保証付私募債、 外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返) 保全率：(担保・保証等による保全額+引当額)÷債権区分毎の金額					

(注) 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を<>内に記載しております。

4. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,312,658	1,363,390	50,732
製造業	187,720	200,156	12,436
農業, 林業	629	739	110
漁業	656	520	△136
鉱業, 採石業, 砂利採取業	484	769	285
建設業	92,953	94,159	1,206
電気・ガス・熱供給・水道業	29,966	28,156	△1,810
情報通信業	8,435	10,263	1,828
運輸業, 郵便業	50,733	57,642	6,909
卸売業, 小売業	199,287	208,439	9,152
金融業, 保険業	68,915	67,824	△1,091
不動産業, 物品賃貸業	234,419	245,105	10,686
各種サービス業	114,259	116,684	2,425
地方公共団体	11,623	13,213	1,590
その他	312,572	319,714	7,142

②消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
消費者ローン残高	419,611	424,297	4,686
うち住宅ローン残高	407,054	411,777	4,723
うちその他ローン残高	12,556	12,519	△37

③中小企業等貸出残高・比率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
中小企業等貸出残高	1,098,565	1,123,023	24,458
中小企業等貸出比率	83.69	82.36	△1.33

5. 預金、貸出金の残高

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比
預金(末残)	1,774,106	1,775,409	1,303
預金(平残)	1,743,411	1,753,388	9,977
貸出金(末残)	1,312,658	1,363,390	50,732
貸出金(平残)	1,268,293	1,275,901	7,608

IV. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準

【単体・連結】

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の有価証券	償却原価法
子会社及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	
時価のあるもの	時価法
時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法

2. 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末			2020年3月末		
	評価損益	うち評価益		評価損益	うち評価損	
		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損
満期保有目的の有価証券	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	28,190	31,421	3,231	8,028	17,045	9,017
株式	20,313	20,435	121	11,783	12,187	403
債券	4,178	4,310	132	1,774	2,435	660
その他	3,698	6,676	2,977	△5,530	2,422	7,952
合計	28,190	31,421	3,231	8,028	17,045	9,017
株式	20,313	20,435	121	11,783	12,187	403
債券	4,178	4,310	132	1,774	2,435	660
その他	3,698	6,676	2,977	△5,530	2,422	7,952